

SCHOOL GUIDE

教室案内資料



身近なふしぎを
興味に変える

小学生のための生命科学研究所

Discovery Lab



夢みたみらいを
自分で創る

小学生のためのロボット研究所

ROBOTICS LAB



あなたは どのハカセ?



食のみらいを
タネから学ぶ

小学生のための農学と食の研究所

AgriScienceLab



リバネススクールの理念

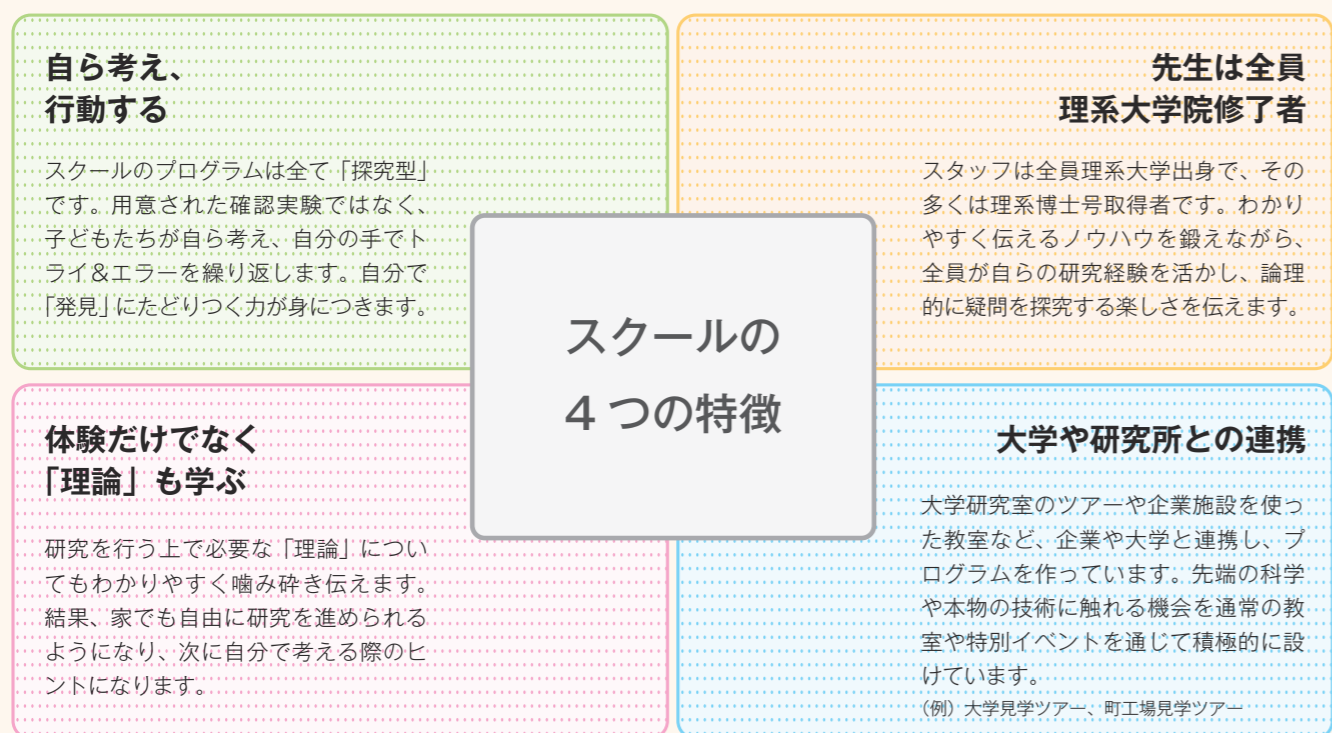
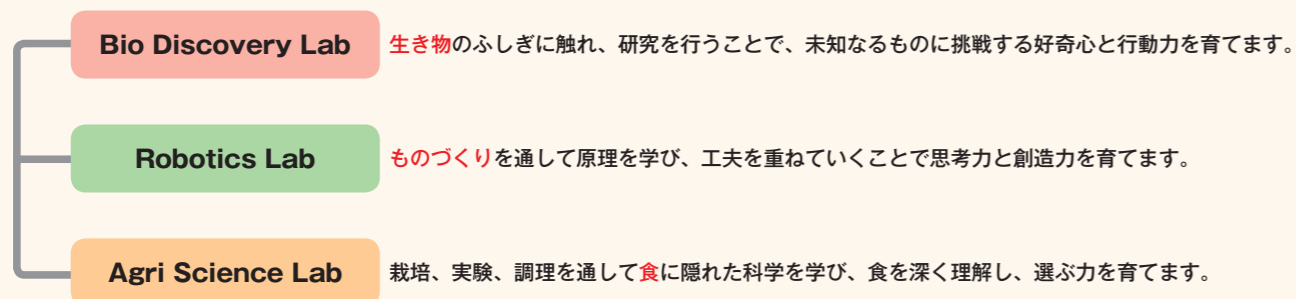
「やりたい」想いと挑戦する力があれば、
だれでも研究者になれる

これからの社会で求められる力とは、「自分で課題を立て、自分で答えを導き出す」力です。研究者集団であるリバネスは「研究のプロセス」を知り、手法を身につけることで、その力を伸ばすことが出来ると考えています。

研究者は自分の「もっと知りたい」「新しいものを作りたい」という興味をもとに研究計画を立て、知識を集め、得られた結果を考察します。思ったとおりの結果であっても、そうでなかったとしても、実験から得た知恵は、結果が用意された体験や動画や本からは決して得ることのできない自分だけのものとなります。この繰り返しが、自分で課題を立て答えを導き出す力につながるのです。

しかし、研究を自分だけで進めることは非常に困難です。「知りたい」「作りたい」という興味はあっても次の一歩がわからず、踏み出せないまま終わってしまうことがほとんどです。そこで、一歩踏み出す方法さえ身につければ、いつでも自分のやりたいことができるようになるはず。リバネスのスクールではプログラムを通じて、一緒に学び、考え、実験・工作をしながら、自分の「知りたい」「作りたい」に挑戦するために必要な力を育成します。

スクールの特徴



生き物や実験が好きな人へ

2年間
プログラム

バイオディスカバリーラボ

Discovery Lab

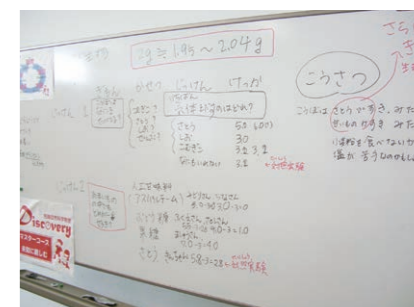
『BIO DISCOVERY LAB』は株式会社リバネスが運営する小学生のための生命科学研究所です。生き物のふしぎに触れ、スタッフと共に研究を行うことで、未知なるものに挑戦する好奇心と行動力を育てます。

生命科学を題材に、研究者と「発見」を重ねる

講師は皆、理系の博士号・修士号の取得者です。身の回りの自然は未知にあふれ、講師はその未知を解き明かすべく研究を重ねてきました。その経験をもとに、子どもたちの身近なふしぎに興味へと変え、自分の力で未知に挑む心を育てます。1年目にはさまざまな自然に触れ、未知に親しむ楽しさを学びます。2年目には講師たちも答えを知らない研究課題に取り組み、自らの足で研究成果を導き出します。

バイオディスカバリーラボで挑戦すること

「疑問→仮説→実験→考察」を繰り返すことを重視し、すべての講座は、2時間×2回のカリキュラムとなっています。1回目の「スタートアップ」では生き物のふしぎに触れ、新しい知識や実験手法を学びます。2回目の「チャレンジタイム」では、1回目で学んだことを活用し、疑問→仮説→実験→考察の流れで新しいことを「発見」することに挑戦します。



毎月ひとつのテーマ、2回の教室

スタートアップ

月のテーマである生物や現象に触れ、特徴や性質をつかむ時間です。

身につく力



観察力
ふしぎに気がつく



解析力
データを読み取る

+

チャレンジタイム

スタートアップで学んだことを活かし、生まれた疑問に挑む時間です。

身につく力



設計力
実験を組み立てる



論理的思考力
結果から推察する

カリキュラム

- 1 身近な生き物を題材にすることで、「興味をもつ」習慣を身につけることができます。
- 2 講座・研究活動を通じてさまざまな実験手法・論理的思考力を習得することができます。
- 3 毎月の教材は家でも使える実験器具になっています。

※ 毎月1回目の講座で教材とテキストをお渡しします。
 ※ プログラム内容や順番は変更となる場合があります。



1
年目

マスターコース

対象：小学校3年生～推奨

“未知なるものへの好奇心”の育成

身近な生き物に触れ、「見る」「測る」「比べる」といった実験を中心に、生き物のふしぎな形や習性など「未知」の事象への好奇心を醸成します。

前期

「生き物を見る」：興味を持つ対象を広げるため、多くの生き物に触れます。

テーマ	月	講座タイトルおよび内容
植物の形	4	植物探偵！かたちのヒミツをときあかせ 花の解剖、種の形の研究
微小世界	5	けんび鏡で小さな世界を見てみよう 細胞観察、組織染色
昆虫	6	ホタルの光を作ろう 昆虫観察、ホタル発光実験
体のづくり	7	魚のからだをのぞいてみよう 魚の体の観察、魚の解剖
骨と筋肉	8	からだが動くしくみをさぐる 手羽先の解剖、骨格標本作り
生き物の行動	9	生き物のふしぎな行動 メダカの行動実験、ダンゴムシの行動実験

後期

「変化を測る」「違いを比べる」：研究を行うために必要な実験の方法を伝えます。

テーマ	月	講座タイトルおよび内容
微生物・発酵	10	び生物の力でおいしいものを作ろう 酵母の発酵実験、パン作り
菌の生態	11	菌（きん）をくいとめる！ 菌の培養実験、培地作り
感覚	12	感覚にせまろう ひふの感覚実験、耳の感覚実験
光合成	1	植物の気持ち、わかるかな？ 光合成実験、植物の環境応答
DNA	2	DNA 鑑定に挑戦 DNA の暗号解読、DNA 鑑定実験
総合・発表	3	修了発表会 これまでに発見したことを発表します。



2
年目

ドクターコース

対象：マスターコース修了者のみ

“誰も知らないこと”への挑戦

テーマに沿って、みんなで計画を練り、さまざまな実験を行いながら研究の流れを体験していきます。自分の力で「発見」にせまる力を醸成します。

前期

「技術をみがく」：研究に必要な力を実践で磨きます

月	講座タイトルおよび内容
4	植物で太陽電池が作れるか？ 身近に活かされている植物の力について調べます（色素の抽出・太陽電池の作製）
5	
6	極限環境で生きる生物の特徴を調べよ 厳しい環境で生きる生き物を調査します
7	
8	タンポポの侵略戦争を調査せよ
9	タンポポの種類を DNA 鑑定で調べます（DNA 抽出・PCR・電気泳動実験）

後期

「研究に挑戦する」：答えのわからない研究に挑戦します

月	講座タイトルおよび内容
10	プラスチックを分解する、新しい生き物を探し出せ！
11	教室の近くの自然からプラスチックを分解する微生物を探します
12	・研究計画を立てよう ・プラスチック分解菌を探そう
1	・見つけた菌を育てよう ・育てた菌の力を試そう
2	・研究結果をまとめよう
3	修了発表会 研究成果を発表します

カリキュラムについて もっと聞きたい！

★教材について
 お家を理科室にしよう！毎月の教材は、家でも使える実験器具になっており、教室で学んだことを家でも実践することが可能です。

★発表会について
 3月には研究成果を仲間に発表する研究発表会を開催します（希望者は外部の研究発表会にも挑戦することが可能です）。2014年度は、リバネスが主催する、中高生のための学会「サイエンスキャスル」で発表を行いました。（写真左下）

★研究成果の発信
 優れた研究成果は、学術学会で発表します。2014年度は、子どもたちの研究成果を講師が極限環境生物学会で発表し、大学などの研究者にも注目されました。（写真右下）

授業スケジュール

各コース、スタートアップ→チャレンジタイムの順に月2回受講いただきます。選択した日時に事情により参加できない月は講師と相談の上、別日程に振替が可能です。

※ マスターコースは学期の途中からでも入会可能です。

★教室の様子、ブログで紹介しています！

<http://discovery-lab.com/>

バイオディスカバリーラボ

検索

料金体系

入会金 ● 10,000 円

月謝 ● 10,000 円/月

月額教材費 ● 3,500 円/月

※ 税抜金額です。
※ 月謝と教材費は前月末に、口座振替にてお支払いいただきます。
※ 2016 年度より価格改定を予定しております。

例) 飯田橋校での開講スケジュール

	9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 14:30
第1週	マスターコース スタートアップ	ドクターコース スタートアップ
第3週	マスターコース チャレンジタイム	ドクターコース チャレンジタイム

※開講する週、時間は教室によって異なります。

★入会特典

オリジナルバインダー (無料プレゼント)

毎月のテキストを保管して研究のための冊子を作れます。

マイ実験セット

専門家による選りすぐりの研究器具セットです。(エコバックつき) (各セット 10,000 円 / 税別)

※ 実験器具はご自宅にあるものをお持ちいただいてもかまいません。

マスターセット

- ・白衣
- ・ミニルーペ
- ・ピークルーペ (15x)
- ・カッター
- ・ピンセット (細)
- ・アルミバット
- ・ピンセット (先曲)
- ・分離針
- ・解剖ハサミ (小直剪刀両鋭タイプ)
- ・解剖ハサミ (直形片尖はずし式)

ドクターセット

- ・マイクロピペット (p200)
- ・イエローチップ
- ・プラスチック計量チューブ
- ・マイクロチューブ
- ・チューブ立て
- ・研究ノート

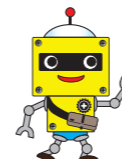
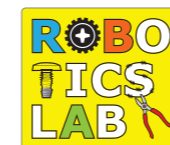


毎月の実験教材 (一部) ※こちらは月々の教材費に含まれます。



マスターセット

ドクターセット



ロボットや工作が好きな人へ ——

4年間
プログラム

ロボティクスラボ

ROBOTICS LAB

『ROBOTICS LAB』は株式会社リバネスが運営する、小学生のためのロボット研究所です。ものづくりを通して、原理を学び、工夫を重ねていくことで、思考力と創造力を育てます。

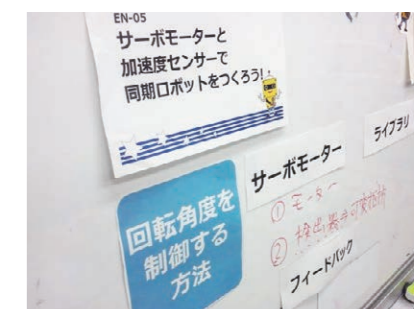
ものづくりからプログラミングまで

カリキュラムは、紙や金属、プラスチックなど、素材の加工から始まります。最初の1年間はものづくりに関わる「素材」を使った工作に挑戦し、2年目にはさまざまな動力や機構を学びます。3年目に電子回路に関する知識と技術を得て、最終年度にマイコンのプログラミングやオリジナルロボットの開発を行います。

※ 推奨学年は小学校3年生～6年生ですが、お客様の技能に応じてスタートのコースを調整できます。

ロボティクスラボで挑戦すること

「作る→学ぶ→工夫する」のサイクルを重視し、すべての講座は、2時間×2回のカリキュラムとなっています。1回目の「スタートアップ」では工作キットを組み立てるだけでなく、手を動かしながらポイントとなる原理を学び、技術を習得していく構成になっています。また、2回目の教室は「チャレンジタイム」とし、1回目で学んだ技術をベースに、より応用的な課題に挑戦します。



毎月ひとつのテーマ、2回の教室

スタートアップ

手を動かしながら工学的な知識と、工具の扱いを含めた技術を習得する時間です。

身につく力



集中力



探究力



技術力

チャレンジタイム

スタートアップで学んだことを活かし、オリジナルの製作物を作る時間です。

身につく力



発想力



応用力



主体性

カリキュラム

- 1 学校で学ぶ理科とも関連するテーマとともに、ロボット開発の基礎を学ぶことができます。
 - 2 単純な素材や部品を組み合わせて新しいものを作り、創意工夫ができるようになります。
 - 3 講座を通じてさまざまな素材・工具の扱い、技術を習得することができます。
- ※ 毎月1回目の講座で教材とテキストをお渡しします。 ※ プログラム内容や順番は変更となる場合があります。

1年目

Basic コース

対象：小学校3年生～推奨

“素材のサプライズ”ものづくりの楽しみを発見する

ロボットの形を作る素材には、金属やプラスチック、ゴムなどさまざまなものがあります。それらの素材の特徴と、その組み合わせでできる動きを学びます。

テーマ	月	講座タイトル
磁石	4	磁石を使っているいろいろなおもちゃを作ろう
導体	5	電気を使っているいろいろなおもちゃを作ろう
設計	6	展開図を書いてオリジナルロボットを作ろう
金属	7	金属を加工してロボットを作ろう
プラスチック	8	バキュームフォームでオリジナルプラモデルを作ろう
構造	9	一番つよい形をさぐる～パスタでロボットアームを作ろう～
ひも	10	ひもで動く人形を作ろう
ゴム	11	ゴムで動くオリジナルカーを作ろう
プーリー	12	プーリーで動くワニロボットを作ろう
プロペラ	1	プロペラで動くオリジナルマシンを作ろう
統合	2	ループ・ゴールドバグ・マシンを作ろう
統合・発表	3	1年間の成果を発表しよう



2年目

Advanced コース

対象：小学校4年生～推奨

“動力と機構への感動”思い通りに動かす喜びを感じる

ロボットを動かすために必要なエネルギーや動力を学び、モーターの運動をさまざまな動きに変換するリンクやクランクなどの機構について学びます。

テーマ	月	講座タイトル
コイル	4	電磁石を使ってスピーカーやベルを作ろう
モーター	5	オリジナルモーターを作ろう
風力発電	6	風力発電装置を作って省エネ発電に挑戦
太陽光発電	7	太陽光発電充電装置を作ろう
圧力	8	水圧で動くオリジナルマシンを作ろう
振動	9	振動モーターでロボットバトル
カム	10	カムを学ぶ～おあずけイヌを作ろう～
歯車	11	変速ギアでバギーを作ろう
無限軌道	12	カタピラを使って悪路もへっちゃら！ブルドーザーを作ろう
クランク	1	二足歩行ロボットを作ろう
リンク	2	リンク機構で四足歩行ロボットを作ろう
統合・発表	3	1年間の成果を発表しよう



カリキュラムについて もっと聞きたい！

★卒業研究

<卒業研究テーマについて>

Engineerコースではこれまでに学んだ技術を生かしてオリジナルロボットの開発に挑戦します。決められた予算の中で、ロボラボが用意した材料と自分で選んだ材料を使い「人の役に立つロボット」を開発します。
(* 希望者は外部のロボットコンテストへ参加するための製作を行うことも可能です)

<卒業発表会について>

3月にはオリジナルロボットについて紹介するプレゼンテーション発表会をロボラボにて開催します。

★特別イベント

ロボラボでは、日本のものづくり企業と共同開発したプログラムを使った特別イベントやツアーを行っています。

<過去の事例>

毎年開催 秋葉原見学ツアー：秋葉原を巡りながら部品や材料を購入できるお店を紹介します。
2012年度 金属でスカイツリーを作ろう&金属加工所見学ツアー（株式会社浜野製作所）
2013年度 プログラミングでマイコンレーサーを作ろう（ルネサスエレクトロニクス株式会社）
2014年度 魔法のペンで光るメッセージカードを作ろう（AglC株式会社）

3年目

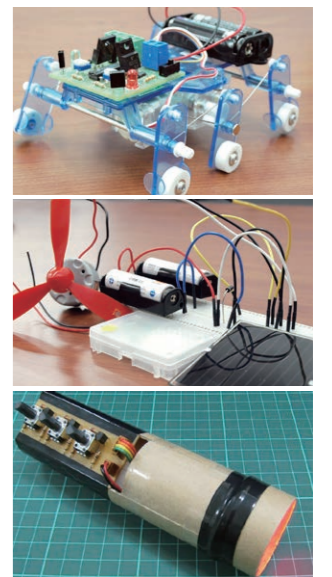
Smart コース

対象：小学校5年生～推奨

“電子部品のパワー”エレクトロニクス入門

ロボットに機能を付加するために欠かせないのが電子部品です。さまざまな機能を持つ電子回路を作りながら、電子部品の働きとその活用について学びます。 ※ 2月から自分のノートパソコンが必要になります（Windows）

テーマ	月	講座タイトル
電子工作入門	4	電子オルゴールとゲルマニウムラジオを作ろう
ブレッドボード	5	ブレッドボードで点滅回路を作ろう
モーター制御	6	速さを変えられる、せんふうきを作ろう
LED	7	虹色懐中電灯製作～光の秘密をさぐれ～
無線通信	8	無線で音声を送る装置を作ろう
光センサー / リレースイッチ	9	光センサーとリレースイッチで夜間ライトを作ろう
電源	10	電源装置を作ろう
赤外線	11	赤外線センサーでロボットを制御しよう
サーボモーター	12	サーボモーターでロボットアームを作ろう
プログラミング	1	「スクラッチ」を使ってプログラミングに初挑戦
C言語	2	C言語を知ろう
統合・発表	3	1年間の成果を発表しよう



4年目

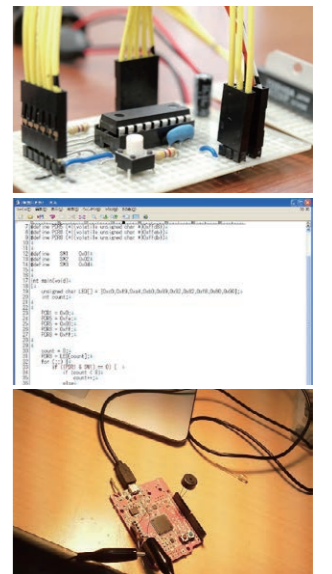
Engineer コース

対象：小学校6年生～推奨

“制御でロボの技術者へ”ロボティクスへの道

ロボットを自由に制御するために必要なマイコンのプログラミングについて学び、自分が作りたいロボット開発に挑戦します。

テーマ	月	講座タイトル
マイコンボード	4	マイコンボードを使って電子制御をしよう
モーター制御	5	マイコンボードを使ってモーターを制御しよう
サーボモーター / 加速度センサー	6	サーボモーターと加速度センサーで同期ロボットを作ろう
光センサー / 距離センサー	7	光や距離センサーを使ってテルミンを作ろう
無線通信	8	無線通信をしよう
卒業研究 1	9	テーマと全体設計をしよう
卒業研究 2	10	ハードウェアを設計しよう
卒業研究 3	11	ハードウェアを実装しよう
卒業研究 4	12	プログラミングをしよう 1
卒業研究 5	1	プログラミングをしよう 2
卒業研究 6	2	全体を組み立てよう
卒業研究 7	3	研究成果を発表しよう



授業スケジュール

各コース、スタートアップ→チャレンジタイムの順に月2回受講いただきます。選択した日時に事情により参加できない月は講師と相談の上、別日程に振替が可能です。

※ Basic, Advanced コースは学期の途中からでも入会可能です。

例) 飯田橋校での開講スケジュール

	9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 14:30	15:00 ~ 17:00	17:30 ~ 19:30
第1週	Basic コース スタートアップ	Advanced コース スタートアップ	Smart コース スタートアップ	Engineer コース スタートアップ
第2週	Basic コース スタートアップ	Advanced コース スタートアップ	Smart コース スタートアップ	Engineer コース スタートアップ
第3週	Basic コース チャレンジタイム	Advanced コース チャレンジタイム	Smart コース チャレンジタイム	Engineer コース チャレンジタイム
第4週	Basic コース チャレンジタイム	Advanced コース チャレンジタイム	Smart コース チャレンジタイム	Engineer コース チャレンジタイム

※開講する週、時間は教室によって異なります。

★教室の様子、ブログで紹介しています！
<http://www.robolab.jp/>

ロボティクスラボ

料金体系

- 入会金 ● 10,000 円
- 月謝 ● 10,000 円/月
- 月額教材費(1・2年目) ● 3,500 円/月
- 月額教材費(3・4年目) ● 4,000 円/月

※ 税抜金額です。
※ 月謝と教材費は前月末に、口座振替にてお支払いいただきます。
※ 2016年度より価格改定を予定しております。

★入会特典
オリジナルバインダー (無料プレゼント)
毎月のテキストを保管してロボット開発のための冊子を作れます。

マイ工具セット

専門家による選りすぐりの工具セットです。(エコバックつき) (各セット 10,000 円 / 税抜)

※ 工具はご自宅にあるものをお持ちいただいてもかまいません。

Basic・Advanced セット

- ・カッター
- ・ピンセット
- ・ニッパー
- ・ドライバーセット
- ・30cm 定規
- ・工具ケース
- ・単2電池1本
- ・スチロールカッター
- ・ペンチ
- ・くじり
- ・ホットボンド
- ・A4 カッターボード
- ・詰め替え用グルー
- ・単3電池4本

Smart・Engineer セット

- ・ハンダごて
- ・ハンダ吸いとり線
- ・ハンダごて台
- ・ハンダ
- ・ワイヤーストリッパー
- ・テスター



Basic・Advanced セット



Smart・Engineer セット

栽培や調理が好きな人へ——

1年間
プログラム

アグリサイエンスラボ

Agri Science Lab

『AGRI SCIENCE LAB』は株式会社リバネスが運営する、小学生のための農学と食の研究所です。栽培、実験、調理を通して食に隠れた科学を学び、食を深く理解し、選ぶ力を育てます。

フィールドからキッチンまで、科学的に食を学ぶ

AGRI SCIENCE LABでは、「食べものがどのように作られ、私たちのからだを作り動かしているのだろう」という疑問を解き明かしていきます。理系の修士号・博士号取得者の講師と共に、食について、生命科学・栽培学・食品工学・栄養学の観点から体系的に学んでいく研究所です。1年間の学びを通して、人々の健康や食産業の未来を生み出す人を育てます。

アグリサイエンスラボで挑戦すること

フィールド実習では、米や大豆の播種や収穫に挑戦し、最先端の生産技術にも触れます。月1回2時間のキッチン実習では食材がもつ栄養、加工や美味しさのための技術について科学実験で原理を理解したうえで、主菜や主食を調理します。フィールド実習とキッチン実習で、栽培から調理、栄養まで食にまつわる多様な科学技術を学ぶことに挑戦し、食を深く理解し選択する力を身につけます。



年間を通じた栽培と調理の実習

フィールド実習

フィールドでは、栽培の作業と観察を行い、穀物を中心とする食べものがどのように育てられているのか学びます。

身につく力



観察力



計画性

+

キッチン実習

キッチンでは、食べ物の加工・物性・美味しさ・栄養にまつわる原理を科学実験・調理実習を通して学びます。

身につく力



探究力



主体性

カリキュラム

- 1 食にまつわる多様な科学技術を、農学や食の研究者と共に体系的に学ぶことができます。
- 2 フィールドやキッチンでの実習を通じて、栽培から調理まで自ら主体的に挑戦することができます。
- 3 講座を通じて学んだ知識は、それらを活用した他の農産物や食に興味を持つきっかけとなります。

※ 毎月1回のキッチン実習の講座で教材とテキストをお渡しします。
 ※ プログラム内容や順番は変更となる場合があります。



フィールド実習

対象：小学校3年生～推奨

“食材”を自ら育てる

食の基本となる穀物の栽培に挑戦します。播種から収穫まで一貫して体験することで、一粒の種子からどれほど多くの米や大豆ができるのか調べます。生産現場で使われる機械を見学し、天候や周囲の土壌など、より質の高い作物を多く育てるための環境についても学びます。

テーマ	月	講座タイトルおよび内容
米	5	田植えに挑戦しよう
大豆	7	大豆の播種に挑戦しよう
米	9	稲刈りに挑戦しよう
大豆	11	大豆の収穫に挑戦しよう
みかん	12	みかんの収穫に挑戦しよう

料金体系

- 入会金 ● 10,000 円
- 月謝 ● 8,500 円/月
- 月額教材費 ● 5,000 円/月

※ 税抜金額です。
 ※ 月謝と教材費は前月末に、口座振替にてお支払いいただけます。
 ※ 教材費には、フィールド実習での栽培管理費も含まれます。農場への交通費は、その都度各自負担となります。
 ※ 2016 年度より価格改定を予定しております。

★入会特典

オリジナルバインダー（無料プレゼント）
 毎月のテキストを保管して研究のための冊子を作れます。

キッチン実習

食につまったたくさんの科学を学ぶ

食べものが持つ栄養素や、加工によって変化する物性について学んだのち、食べものを美味しく安全に食べるための科学技術を総合的に学びます。

前期

植物や動物の生命のふしぎや、食べものがもつ栄養素について学びます。

テーマ	月	講座タイトルおよび内容
DNA	4	食べものから DNA をとってみよう DNA 抽出
味覚	5	味覚のヒミツを探ろう 味覚実験
糖	6	ジャガイモから学ぶ消化吸収 ヨウ素デンプン反応実験
タンパク質	7	卵から学ぶ熱変性 卵の加熱実験
脂質	8	マヨネーズから学ぶ乳化 水と油の乳化実験
ビタミン・ミネラル	9	野菜がもつ色々な栄養素 ビタミン量の測定

後期

主食と主菜の調理を通して、食べものを美味しく安全に食べる技術について学びます。

テーマ	月	講座タイトルおよび内容
炊飯	10	新米を炊こう 収穫した新米を使った炊飯
発酵	11	パンを作ろう 菌の発酵実験、パン作り
魚肉加工	12	かまぼこを作ろう 魚肉の観察、加工
発酵	1	味噌仕込みに挑戦しよう 収穫した大豆を使った味噌仕込み
豚肉加工	2	ソーセージを作ろう 豚肉の観察、加工
まとめ	3	学びの成果をお弁当にまとめ発表しよう 復習、最終発表、未来の食

授業スケジュール

キッチン実習は、毎月第4日曜日の開講となります。1年間継続的に参加することで、自ら育てた米や大豆を、キッチン実習での実験や調理に使用できます。

	曜日	時間
キッチン実習	毎月第4日曜日	11:30 ~ 13:30
フィールド実習	各月第2土/日曜日	08:00~16:00 (現地への移動含む)

※キッチン実習は、フィールド実習の事前および事後学習も含まれます。
 ※フィールド実習は、千葉県や神奈川県の実施を予定しており、保護者の方々も一緒にご参加いただけます。
 天候や作物の都合上、体験内容や日程は変更となる場合があります。

各自ご用意いただくもの

キッチン実習

- ・エプロン
- ・三角巾
- ・ふきん

フィールド実習

- ・長靴
- ・軍手
- ・汚れても良い服装

※調理に必要な食材は、基本アグリサイエンスラボにてご用意いたします。
 テーマによって、野菜など家の食材を持ち寄って実験に取り組む場合もございますので、その都度ご連絡いたします。



保護者様の声

スクール受講生の保護者様からのご感想です。

バイオディスカバリーラボ

- ◆ 恥ずかしがり屋なのですが、実験に取り組む表情が楽しそうです。
- ◆ 講師の研究分野から授業が始まり、実験や研究の思考プロセスを学べる点が他の教室にはない点だと思います。
- ◆ 自分の感じたことを、拙いながらも臆せず言葉で伝えようと積極的になりました。
- ◆ 学校の実験と違い、アットホームな感じで楽しみながら学べるところが良いです。
- ◆ 実験の進め方が丁寧でわかりやすく、学校では出来ないような実験ができるところに満足しています。



ロボティクスラボ

- ◆ 以前は夏休みの工作でも思い悩むことがありましたが、今はおもちゃが壊れても少しずつ直すようになりました。
- ◆ キットを組み立てて終わりではなく、タイヤ等から自分で作ることはいい経験だと思います。タイヤが「なぜ丸いか」理解したようでした。
- ◆ いろいろなロボット教室に体験に行きましたが、ただブロックを組み替えるだけだったり物足りませんでした。こちらは、道具の使い方や理屈などから教えてくださるので、本人の力になると思い、こちらに決めました。
- ◆ 本人が小さい頃から「物を作る」ことが大好きで、幼稚園のイベントではんだごでと出会い、とりこになりました。彼の興味や好奇心が、親の手伝える範囲を飛び越えてしまったので、専門の先生にお任せしようと思いました。
- ◆ いつも思っていた「空箱等で作ったロボット人形が動いたらいいなあ」「こんなのがあったらいいなあ」を叶えるためにロボット教室に入りました。



アグリサイエンスラボ

- ◆ 子供のキラキラした表情が印象的でした。
- ◆ 予想をしてから実験をすることで、理解が深まりました。お料理教室ではなくサイエンス教室だと言っていたのが納得。実際に食べられるので、興味・関心が増したようでした。
- ◆ “食べること”の大切さについて考えていってくれば好き嫌いがなくなりそう。
- ◆ 子供の体をつくるのは、「親の作る食事」であることにも、気づきました。
- ◆ 博士からのお話なので、説得力がありおもしろい。目からウロコの内容が多い。



よくあるご質問

Q 授業の振替はどの程度対応してくれますか？

A 基本的に事前のお申し出があった場合、授業は振替実施が可能です。日程、時間をご相談の上決定いたします。ただし、アグリサイエンスラボについては振替実施ができませんので、ご了承ください。

Q 対象学年では無いのですが、受講したいです。

A 熱意や、技量に応じて小学校1年生からご参加可能です。カリキュラムに明記した学年は、学校の理科教育単位と照らし合わせ、学習進度が合っている推奨学年となります。

Q 他の塾との違いはなんですか？

A リバネススクールは研究者が立ち上げた「小学生のための研究所」です。13年間学校の先生と一緒に理科教育を行ってきたノウハウを活かして、受験をゴールに置かない、興味をきっかけと与える場を提供します。また、研究者や開発者など普段会えない「本物」と出会う事ができます。

Q 月謝の納入方法はありますか？

A 全ての受講生に、口座引落をお願いしております。

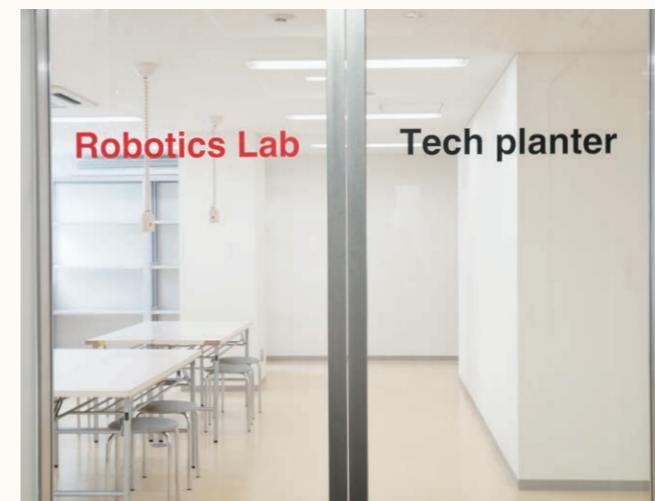
入会希望の方へ

★入会までの流れ

- ① WEB ページや本誌などで入会を検討
- ② 電話・FAX・メールにて、説明会・見学・体験教室（不定期開催）の希望を連絡
- ③ 個別説明（授業見学はいつでも可能です）・体験教室（不定期開催）いずれかに参加
・説明はおひとりから対応いたします
・教室は日曜日に開講していますが、平日（10時～18時）も説明を受けることは可能です（その際教室見学はできません）
- ④ 入会を決定後、入会条件に合意の上、契約書を記入・提出
- ⑤ 入会申込書に記入・提出
- ⑥ 入会説明を受け、講座を開始
※途中入会も臨機応変に対応致します
※カリキュラム詳細はWEBページをご覧ください リバネススクール <http://school.lne.st/>

★施設について

飯田橋校はリバネス知識創業研究センターに併設されており、本物の研究所の中で行われます。



▲ロボティクスラボはこちらで実施しています。



▲バイオディスカバリーラボはこちらで実施しています。

WACCA IKEBUKURO 校



▲アグリサイエンスラボはこちらで実施しています。

大阪校

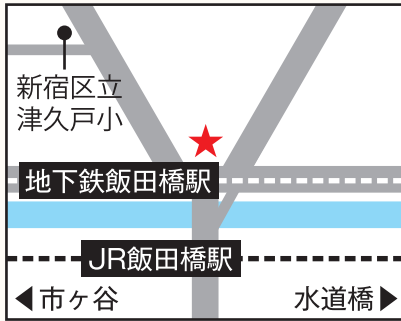


那覇校



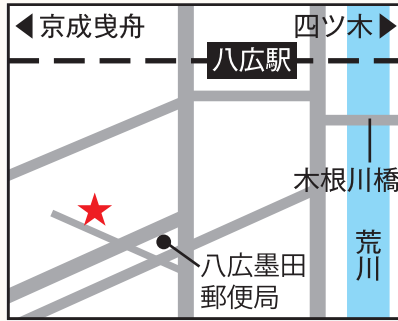
各教室へのアクセス

■ 飯田橋校 バイオ ロボ



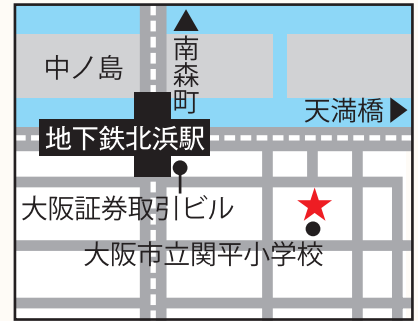
〒162-0822
東京都新宿区下宮比町1-4 飯田橋御幸ビル4F
JR総武線／地下鉄東京メトロ
飯田橋駅 徒歩3分

■ ガレージスミダ校 ロボ



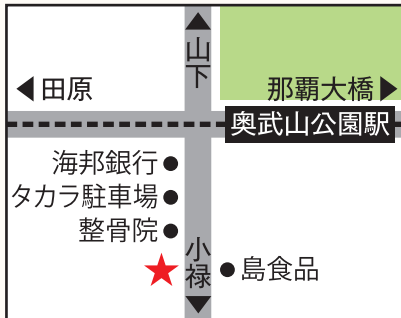
〒131-0041
東京都墨田区八広4-39-7 浜野製作所内
京成電鉄 八広駅 徒歩10分

■ 大阪校 ロボ



〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜1-5-7 北浜MDビル3F
京阪本線／大阪市営地下鉄堺筋線
北浜駅 徒歩5分

■ 那覇校 ロボ



〒901-0152
沖縄県那覇市字小禄390-102
ゆいレール
奥武山公園駅 徒歩7分

■ WACCA IKEBUKURO校 アグリ



〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-8-1
WACCA IKEBUKURO 5階
キッチンスタジオLUPE
各線 池袋駅 徒歩3分

問合せ先

飯田橋校・ガレージスミダ校・WACCA IKEBUKURO校

TEL:03-5227-4198 FAX:03-5227-4199

大阪校

TEL:06-6125-5622 FAX:050-3737-5299

那覇校

TEL:098-996-1404 FAX:050-3737-6374

共通

E-mail: educ@Lnest.jp

株式会社リバネスとは

「次世代に科学・技術のおもしろさを伝えたい」。そう考えた15名の理工系大学院生が2002年に設立し、若手研究者による出前実験教室、科学雑誌の制作などを通じて先端科学教育を実践している企業です。大学や企業で行われている研究をテーマに、本格的な実験手法や研究成果をわかりやすく噛み砕いた科学実験プログラムを開発し、小学生から高校生を対象に、年間で150回以上実施をしています。10年間で培ったノウハウをもとに、科学好きの子どもたちが集まり、探究する、小学生のための研究所を設立しました。

<http://Lne.st/>